

会 議 録 （要 旨）

会 議 名	令和7年度第4回武蔵村山市自立支援協議会
開 催 日 時	令和8年2月18日（水）午後1時30分～午後2時45分
開 催 場 所	市民総合センター3階 集会室
出 席 者 及 び 欠 席 者	出席者：高橋 毅、星 菜々絵、岩瀬 香世、柳 清美、須永 美智子、 下河邊 千草、千田 祐子、押田 友紀子、井上 麻央、 佐々木 好恵、小尾 裕美、富田 眞貴子、太田 紋何、 仲里 嘉晃、眞中 裕子 （計15名） 欠席者：和田 恵子、武内 まゆみ 事務局：障害福祉課長、認定審査係係長、認定審査係主任、認定審査係 主事、認定審査係主事、基幹相談支援センター職員
議 題	1 報告事項 （1）令和7年度第3回武蔵村山市自立支援協議会の会議録について （2）各部会からの報告について （3）部会長会議の報告について （4）障害福祉の仕事見学・体験会の報告について （5）その他 2 議題 （1）令和8年度武蔵村山市自立支援協議会開催日程（案）について （2）障害福祉の仕事見学・体験会の実施について （3）武蔵村山市地域福祉計画策定懇談会委員の推薦について （4）その他
結 論 （決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。）	議題 （1）令和8年度武蔵村山市自立支援協議会開催日程について（案）のとおり承認する。 （2）障害福祉の仕事見学・体験会について今後も実施することを承認する。 （3）武蔵村山市地域福祉計画策定懇談会委員について高橋会長を推薦することを承認する。
審 議 経 過 （主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。） ●会長 ○委員 ■事務局	■（事前配布資料及び当日配布資料の確認） 1 報告事項 （1）令和7年度第3回武蔵村山市自立支援協議会の会議録について ■配布資料に基づき説明 （2）各部会からの報告について （地域相談支援部会から報告） ○配布資料に基づき説明

(就労支援部会から報告)

○配布資料に基づき説明

○就労支援部会で作成したアセスメントシートを就労選択支援事業で使用するのか。

○就労支援部会では、武蔵村山市の就労選択支援事業において独特のやり方を提案していて、就労継続支援B型がアセスメントシートの作成を検討したが、東京都の見解では、公平性の観点から認められないとのことであった。

○都は、就労継続支援B型作業所が囲い込みする懸念があるようで、逆に就労選択支援事業所が同じ法人に取り込んでしまう懸念があったので就労継続支援B型作業所でアセスメントシートを作成したほうがよいので提案した。近隣の選択支援事業を開始している事業所は独自のアセスメントシートを使用しているが就労支援部会で作成したアセスメントシートを使ってもらうように話している。今後、武蔵村山市で就労選択支援事業を始める事業所があれば、就労支援部会で作成したアセスメントシートの使用を働き掛けたい。

(子ども支援部会から報告)

○配布資料に基づき説明

(障害者のくらしを考える部会から報告)

○配布資料に基づき説明

●障害者のくらしを考える部会から、防災会議については自立支援協議会の委員から輪番制で選出するのはどうかといった話があった。輪番制で防災会議の委員を選出してもいいかとは思いますが、地域の防災となると、障害者のくらしを考える部会が一番適任かと思うので、メインの取組事項として対応してもらってもよいのではないかと考える。なお、この話については改めて部会長会議などで詰めていければと思う。

(地域支援事業所部会から報告)

○配布資料に基づき説明

(3) 部会長会議の報告について

■配布資料に基づき説明

(4) その他

○特になし

■特になし

2 議題

(1) 令和8年度武蔵村山市自立支援協議会開催日程（案）について

○配布資料に基づき説明

●令和8年度武蔵村山市自立支援協議会開催日程について、第1回5月27日、第2回8月26日の日程が示されているが、第3回、第4回は、障害者計画の策定の状況で例年と異なる日程になるとの説明があった。ただいま事務局から説明のあったとおりの日程案でよろしいか。

○委員承認

(2) 障害福祉の仕事見学・体験会の実施について

○今年度、障害福祉の仕事見学・体験会について実施したところであるが、来年度についても実施することの承認をお願いしたい。

●来年度についても障害福祉の仕事見学・体験会を実施することによろしいか。

○委員承認

(3) 武蔵村山市地域福祉計画策定懇談会委員の推薦について

■福祉総務課から第六次地域福祉計画を策定するに当たり、地域福祉計画策定懇談会を設置することになり、自立支援協議会委員の中から推薦依頼があった。前回の計画の策定においては推薦依頼がなかった。自立支援協議会としては、協議会を統括する代表者を推薦したいことで、高橋会長をお願いしたいと考えている。

○子ども支援部会としては、子どもの福祉に関する意見を挙げていきたいと考えているが、この懇談会の位置付けを簡単に説明願いたい。

■地域福祉計画については、社会福祉法に基づく地域の実情及び意見を反映して策定する計画となっている。福祉の分野は様々であり、子どもから高齢者まで様々な内容が包含されている。また、今回策定する障害福祉計画の上位計画という位置づけにもなっている。

●協議会で直接関係のある障害福祉計画、その他に高齢者や子ども関係の計画があり、その上位計画として地域福祉計画がある。障害福祉計画のような細かい数値目標を策定するような計画でなく、市の福祉の理念などを定めるものではあるが、関連する項目があれば発言していきたい。

○市の次期長期総合計画の中に児童発達支援センターが検討と記載されたと聞いた。子ども支援部会としてはこの点について、色々と意見を

